

Ms RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FR-0203

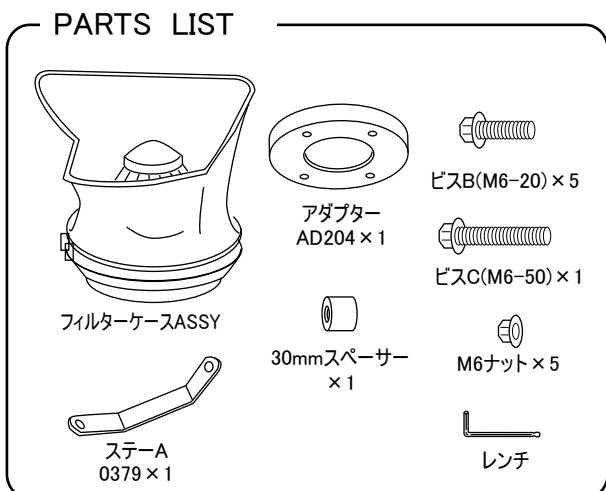
CPV35 スカイラインクーペ VQ35

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

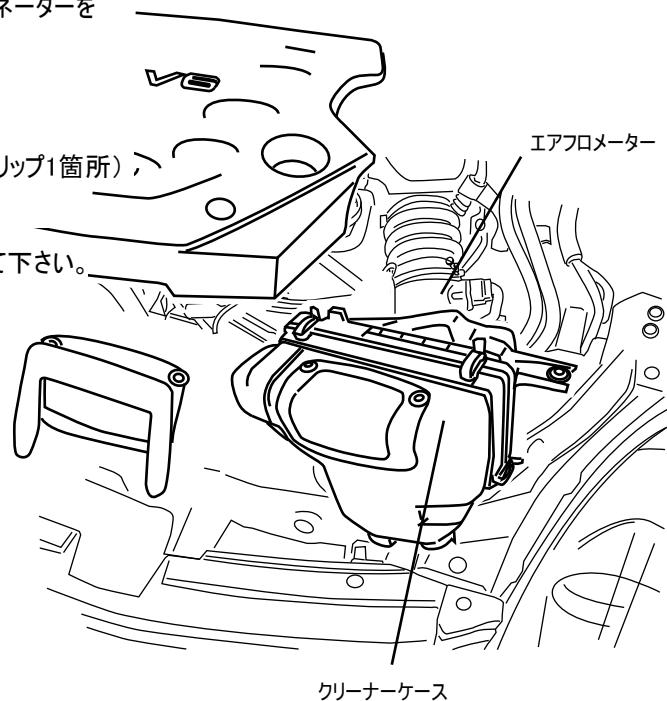
正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く様に充分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。



※フィルターケースにフィルター、ロアケース、Vクランプ、ロアクランプ、アダプターはセットした状態で包装されています

ノーマルクリーナーの取り外し

- 1: ノーマルクリーナーを取り外し、クリーナーケースをエアフロメーターごと取り外します。
- 2: クリーナーケースからエアフロメーターを取り外します。
- 3: クリーナーケース下側(フェンダー内)に付いているレゾネーターを取り外します。
- 4: フロントグリルを外します。
- 5: フロントアンダーカバーを外します。(ボルト14箇所、クリップ1箇所)、フロントバンパーを取り外します。(ボルト4箇所、クリップ6箇所、タッピングビス4箇所) 取り外し方法の詳細は整備書に従って作業を行って下さい。

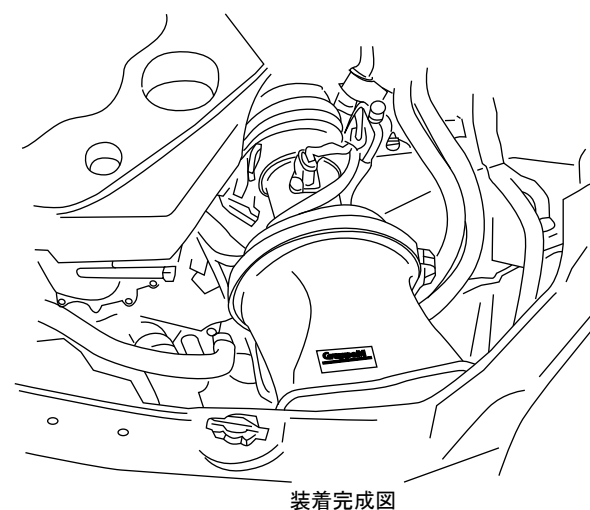
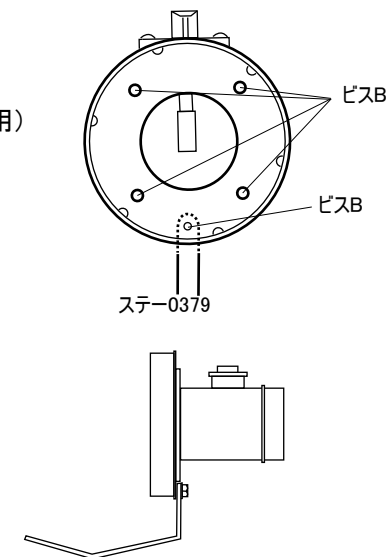


ラムエアシステムの取り付け

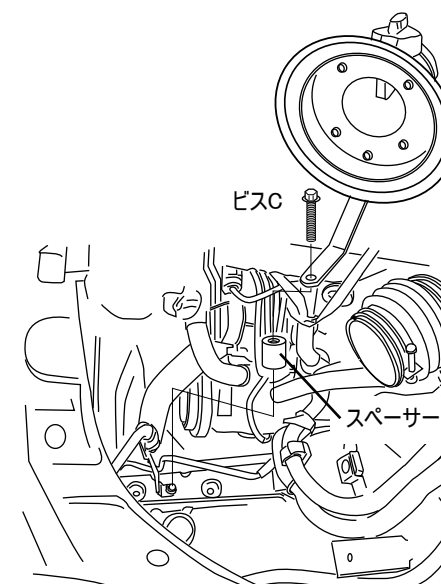
注)各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

※最初に別紙の説明書通りに導入ダクト、導入ファンネルを取り付けます。

- 1: アダプターにエアフロメーター、ステーを取り付けます。(ビスA x 5、ナット x 5 使用)
- 2: アダプターに予めラムチャージャーASSYを取り付けます。
- 3: ノーマルのインテークホースにエアフロメーターを取り付け、ステーをボディに固定します。ステーとボディ間にスペーサーを挟みます。(ステーはエアコンホースブラケットと共締め固定します。下図参照)
- 4: エアフロメーターのカプラーを取り付けます。
- 5: 各部位置調整をして増し締めします。

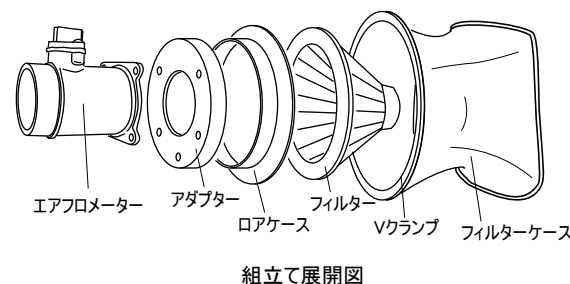


装着完成図

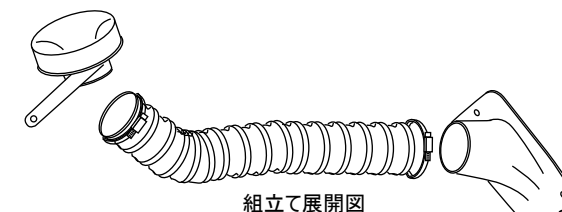


ビスC

スペーサー



組立て展開図



組立て展開図

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

GruppeM INC.

株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp

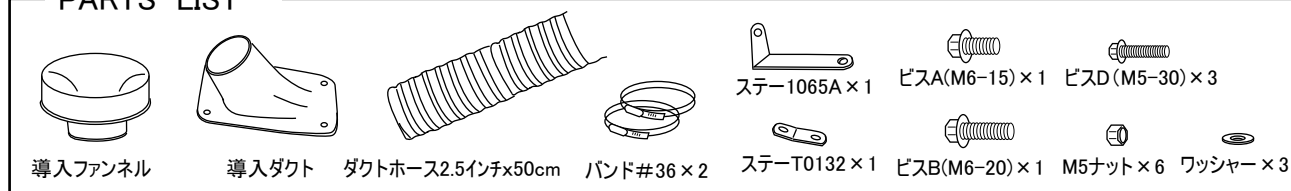
M's RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

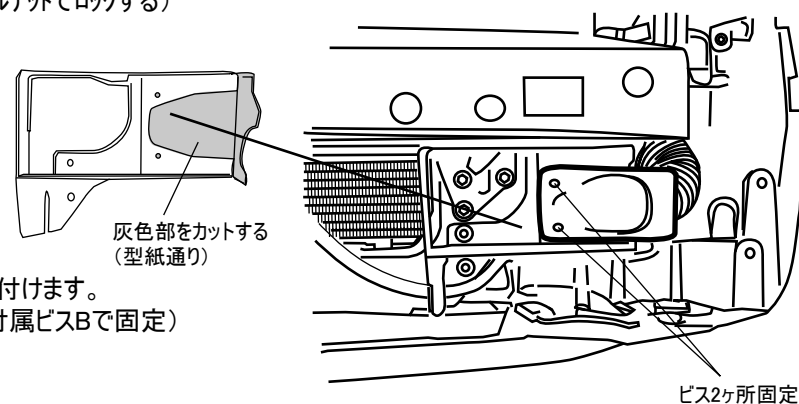
FR-0203用導入ダクト CPV35 スカイラインクーペ

PARTS LIST



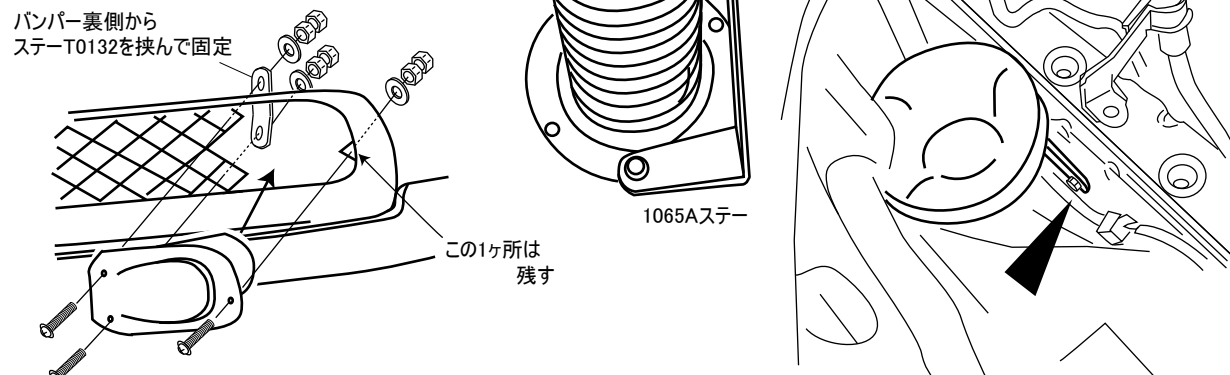
導入ダクトの取り付け

- 1: バンパー裏にある樹脂パーツ(右図参照)を一度取り外し、型紙通りに加工をして導入ダクトと取り付けます。
ビスDx2、ワッシャー2、M5ナットx4(ダブルナットでロックする)
- 2: 導入用ファンネルにステア-1065Aを
ビスAで取り付けます。
(右下図参照)
- 3: 導入ダクトと導入ファンネルをダクト
ホースでつなげバンドで止めます。
- 4: 導入ファンネルをボディ下図矢印部に取り付けます。
(レゾネーターが固定されていたネジ穴に付属ビスBで固定)



※バンパーフェイス面に直接ダクトを取り付けるとより効果的です。
但し、雨天時走行は水が浸入する可能性がありますので注意が必要です。
導入ファンネルをフィルター方向とは逆に、前方に傾ければ水の浸入を防ぐ事が出来ます。
取り付け例は下図をご参考下さい。

バンパーグリルに直接取り付ける場合

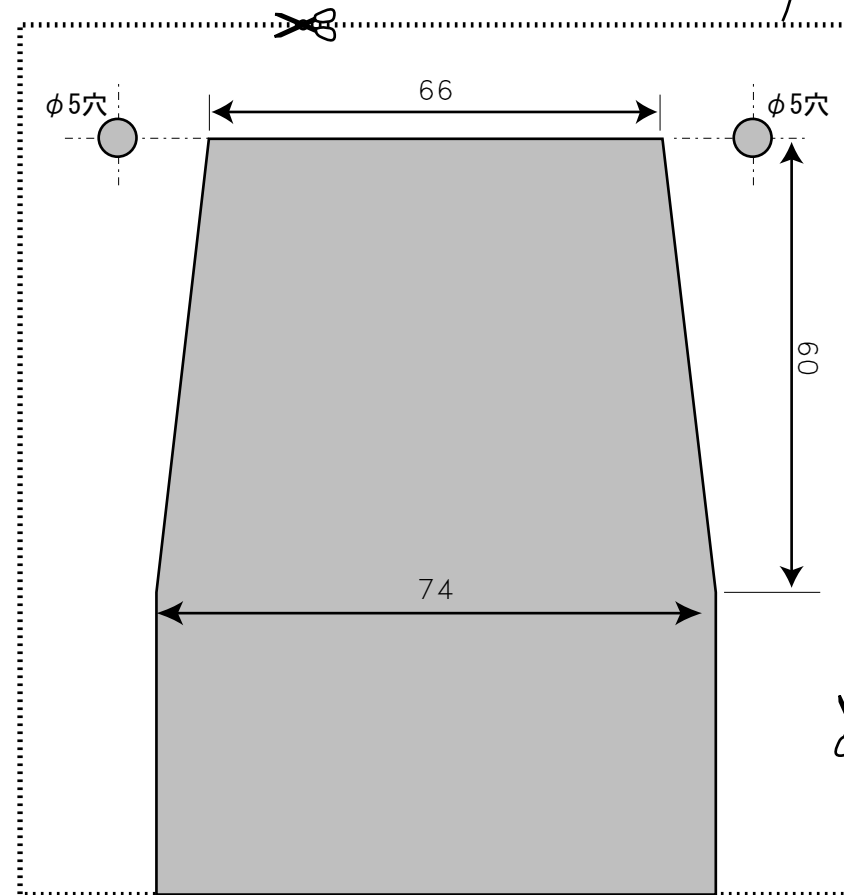
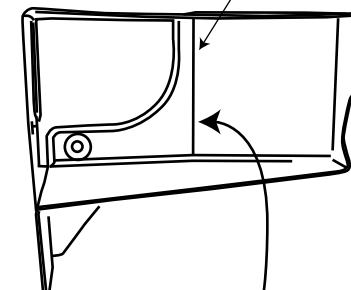


グリル及びダクトのカットはこのイラストをご参考にして現車合わせて加工してください。

樹脂パーツ加工用型紙

右図の矢印部に型紙をラインに合わせて
樹脂パーツに型紙を貼り、灰色の部分
をカットします。
取り付け用のφ5穴も同時に開けます。

型紙をこのラインに合わせる



※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

GruppeM Inc.

株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp